



グローバル時代、エンジニア経営者が世界を変える

実践エグゼクティブ・スクール2019

変革の時代を乗り切る技術経営リーダーを育成する

- 開催期間: 2019年4月13日 ~ 2019年11月30日 隔週土曜日開催
- 開催時間: 講義 9:30~16:30
- 会場: エッサム神田ホール1号館(千代田区神田鍛冶町3-2-2)JR神田駅東口徒歩1分

武田薬品工業(株)がアイルランドのバイオ製薬大手を6兆8千億円もの過去最大の巨額買収で世界のトップ10に躍進。最先端技術の追及競争はIT関連産業からライフインダストリーにまで広がり、M&Aブームが拡大している。先進国間の競争は究極の「科学技術力」の総力戦に移った。日本は、2020年の東京オリンピック・パラリンピックの前年に当たり、グローバル化・ICT化・ダイバーシティ化・M&A化の傾向を一段と鮮明にしよう。ライバルは異業種の世界の企業群であり、こうした“乱世”を乗り切れるのは、高度なMOT戦略を身に付けた「エンジニア経営者」である。MOT各分野の一流講師陣が結集した最新の集中講義シリーズをお届けしよう。

- 募集人員: 30名
- 受講料: 会員企業所属の方45万円、非会員50万円
- 受講対象者: 企業の技術系幹部(部課長クラス)
- 全講座運営: 総括責任・橋田忠明副会長兼専務理事

□ スクールの人材育成目標

- (1) 世界の動向、社会の動向をベースに、技術と事業の展望と事業リスクを読める。
- (2) 担当する事業において、市場と具体的な顧客づくりの仕組みを企画し、実行することができる。
- (3) 商品戦略、販売促進戦略などのマーケティング領域の企画、立案ができる。
- (4) ビジネスを創生し、事業計画を立案し、社内に提案するためのプレゼンができる。
- (5) 技術開発、研究開発をはじめ、ビジネスに関わる費用と効果を試算できる。
- (6) 事業推進のための設備計画、必要な資金と償却見通しなどを事業計画書にまとめ、社内を通すことができる。
- (7) 顧客を獲得し、パートナー企業と交渉もし、契約書にまとめ、利益が出る仕組みを作り、説明する能力を持つ。
- (8) 社内や顧客などに対しリーダーシップを発揮できる。

□ カリキュラムの基本構成 (全30講座)

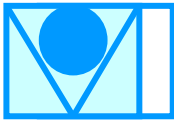
- I. 技術経営戦略論(9講座)
- II. 市場戦略論(4講座)
- III. 知的財産論(2講座)
- IV. 組織・人材マネジメント論(5講座)
- V. グローバル経営、世界経済情勢(6講座)
- VI. 応用編(4講座)

□ 時間割 9:30~16:30

- ・午前 (1講座)
座学、グループ討議 9:30~12:30
- ・午後 (1講座)
座学、グループ討議 13:30~16:30

※昼食は、各自でお願いします。

- 氏名(フリガナ)、所属先名、部署名、連絡先(住所、電話・FAX番号、eメールアドレス)を明記して、eメール(motoffice@motjp.com)にて、お申し込み下さい。後日、事務局から請求書をお送りいたします。入金を確認して申込完了となります。



一般社団法人
日本MOT振興協会

MOT 実践エグゼクティブ・スクール 2019

●新カリキュラム(2019.4.13~2019.11.30)

	開講日	am/pm
(1)技術経営戦略論(9講座、各1コマ)		
MOT基礎論 : 玄場 公規(Kiminori Genba)法政大学経営大学院イノベーション・マネジメント研究科教授	4月13日	午前の部
イノベーション戦略 : 清水 洋(Hiroshi Shimizu)一橋大学大学院商学研究所・商学部イノベーション研究センター教授	4月27日	午後の部
研究開発戦略 : 藤村 修三(Shuzo Fujimura)東京工業大学大学院イノベーションマネジメント研究科教授	7月20日	午前の部
起業家戦略 : 目黒 良門(Ramon Meguro)東京工科大学大学院バイオ・情報メディア研究科アントレプレナー専攻教授・専攻長	10月5日	午前の部
IT戦略 : 小川 克彦(Katsuhiko Ogawa)慶応義塾大学環境情報学部教授	11月16日	午前の部
リスクマネジメント : 中尾 政之(Masayuki Nakao)東京大学大学院工学系研究科教授	7月6日	午前の部
ファイナンス理論 : 大村 敬一(Keiichi Ohmura)早稲田大学大学院経営管理研究科教授	11月30日	午後の部
設計生産のデジタル化と Additive Manufacturing : 木村 文彦(Fumihiko Kimura)東京大学名誉教授	10月19日	午前の部
デザイン・ブランド戦略 : 中西 元男(Motoo Nakanishi)PAOSグループ代表	5月25日	午後の部
(2)市場戦略論(4講座、各1コマ)		
サービス・イノベーション : 小坂 満隆(Michitaka Kosaka)北陸先端科学技術大学院大学名誉教授	5月25日	午前の部
ビジネスモデル戦略 : 寺本 義也(Yoshiya Teramoto)ハリウッド大学院大学副学長・教授 ビューティビジネス経営研究所所長	5月11日	午後の部
無形資産会計論 : 角 忠夫(Tadao Sumi)北陸先端科学技術大学院大学客員教授、株式会社野経塾 代表取締役塾長	5月11日	午前の部
マーケティング戦略 : 恩蔵 直人(Naoto Onzo)早稲田大学理事・商学学術院教授	6月22日	午後の部
(3)知的財産戦略(2講座、各1コマ)		
知的財産戦略と企業経営 : 久慈 直登(Naoto Kuji)日本知的財産協会 専務理事	4月27日	午前の部
海外知的財産事情 : 加藤 幹之(Masanobu Kato)Xinova Japan 合同会社 日本総代表	10月5日	午後の部
(4)組織・人材育成マネジメント(5講座、各1コマ)		
新人事組織論 : 渡辺 聡子(Satoko Watanabe)中央大学研究開発機構教授、上智大学名誉教授	4月13日	午後の部
ダイバーシティとポジティブ・アクション : 國井 秀子(Hideko Kunii)芝浦工業大学大学院工学マネジメント研究科客員教授	8月3日	午後の部
リーダーシップとシステムデザイン・マネジメント : 前野 隆司(Takashi Maeno)慶応義塾大学大学院SDM研究科研究科委員長・教授	9月7日	午後の部
最新のMOT理論と新時代の人材育成 : 元橋 一之(Kazuyuki Motohashi)東京大学工学系研究科技術経営戦略学専攻教授	10月19日	午後の部
ジャーナリズムと企業 : 森 一夫(Kazuo Mori)ジャーナリスト・日本経済新聞社社友	6月8日	午後の部
(5)グローバル経営、世界経済情勢(6講座、各1コマ)		
Society 5.0とMOT : 林 裕子(Yuko Hayashi)山口大学大学院技術経営研究科教授(特命)	9月7日	午前の部
第4次産業革命と日本経済 : 安達 俊雄(Toshio Adachi)一般社団法人日本機械工業連合会顧問	7月6日	午後の部
科学技術政策 : 丸山 剛司(Tsuyoshi Maruyama)中央大学理工学部特任教授	6月8日	午前の部
環境・ビッグデータ : 岩田 修一(Shuichi Iwata)事業構想大学院大学 副学長・教授	8月3日	午前の部
世界経済情勢 : 岡部 直明(Naoaki Okabe)武蔵野大学国際総合研究所顧問・フェロー、日本経済新聞社客員	11月16日	午後の部
最近の資源・エネルギー情勢 : 藤田 和男(Kazuo Fujita)(一社)日本海洋資源・エネルギー開発協会会長、東京大学名誉教授	9月21日	午後の部
(6)応用編(4講座、各1コマ)		
中長期経営計画 : 中野 冠(Masaru Nakano)慶応義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科教授	11月30日	午前の部
AI革命の進展 : 中島 秀之(Hideyuki Nakashima)札幌市立大学理事長・学長、東京大学特任教授	6月22日	午前の部
2050年予測 : 小林 辰男(Tatsuo Kobayashi)公益法人日本経済研究センター研究本部政策研究室長兼主任研究員	9月21日	午前の部
電気自動車の社会性と将来性 : 藤本 隆宏(Takahiro Fujimoto)東京大学大学院教授ものづくり経営研究センターセンター長	7月20日	午後の部

※30 講座中、26 講座以上受講した方に、修了証をお渡し致します。※昼食は、各自でお願いします。

<参加費> 会員企業 45 万円、非会員 50 万円です。

<問合せ> eメール(motoffice@motjp.com)にて、問い合わせし、お申込み下さい。

受講申込書

「MOT 実践エグゼクティブ・スクール 2019」

申込日	平成 年 月 日
コース	MOT 実践エグゼクティブ・スクール 2019
開催期間	平成 31 年 (2019 年) 4 月 13 日 (土) ~2019 年 11 月 30 日 (土)
開催予定日	2019 年 4 月 13 日、4 月 27 日、5 月 11 日、5 月 25 日、6 月 8 日、6 月 22 日、 7 月 6 日、7 月 20 日、8 月 3 日、9 月 7 日、9 月 21 日、10 月 5 日、10 月 19 日、11 月 16 日、11 月 30 日
受講料	<input type="checkbox"/> 会員企業所属の方 450,000 円 <input type="checkbox"/> 非会員 500,000 円
注意事項	(1) 申し込み先着順に受け付け、定員 30 名になり次第締め切らせて頂きます。 (2) 申し込み受付次第、請求書をお送り致します。受講前までにお振り込み下さい。 (3) 受講開始後は、受講料を返却できません。 (4) 受講申込人数が最小催行人員に達しない場合、開講を中止することがあります。
貴社名	
部署名	
フリガナ ご芳名	
郵便番号	
住所	
電話番号	
FAX	
E-mail	
請求書の宛先	

※ 本受講申込書に記入の上、FAX((03)3274-6085)または E-mail (motoffice@mot.jp.com)にてお申し込みください。